



撮影旅行のときはキャンプ場に泊まることも。小川テント製のカーサイトタープはルーフトentとカラーコーディネートしたもので

INTERIOR 車内空間

BED SPACE 2分割の天板でスペースを確保



車内にも快適なベッド空間をDIY。ベッドは幅120×長180cmで、ルーフトentを併用すれば4人で寝られる。ご両親とご夫婦の4人でも快適な車中泊ができる



ラゲッジにセットした収納兼ベッド天板は、軽く仕上げるため18mm厚の桐材を利用。強度的にも十分という



さらに後席の背もたれを倒し、その前側に延長天板をセットすれば伸び伸びベッドスペースが出現する



ベッド延長天板は車内テーブル左右にセット。写真では後席座面と天板に段差があるが、後席の背もたれを倒せば同じ面位置に



延長天板は市販の汎用支柱で支える。天板と室内テーブルは左右が取り外しできるちょう番でセットする

PACKING 床下&ルーフですっきり収納



車中泊の撮影旅行やキャンプに使う用品は2段式の収納ボックスにすっきり収納。収納ボックスの下段は20cmほどの高さがあり長尺物も入れられる



天板は2分割式にすることで、荷物を取り出しやすくした。ここにはルーフトent用のハシゴやキャンプ用品を主に収納する



天井に備え付けた棚はアルミアンクルをボディに固定し、ここに突っ張り棒を5本渡して棚として使っている



天板は内装のアルに合わせてフィッティング。千葉さんは大まかな図面を書き、ホームセンターの切断サービスを利用する



天井棚に収納した荷物が走行中に落ちないように、家庭の玄関用網戸の生地を加工し、D環を介してビスで装着している

千葉さん流 ちょっとひと手間

“ダボを使って見栄えアップと緩みを防止”

テールゲートのテーブル用取り付け部は天板にビス止め。千葉さんはダボでビスを目隠しし、見栄えをアップ。ダボはビスの緩み止めにも効果的



車内テーブル

“小さいけどとっても便利です！”

後席側には車内テーブルを用意。サイズは小さいが車内での食事にとっても便利とのこと。テーブル下は小物用の収納やポータブル電源置き場としても使っている



●千葉さんスタイル●
車中泊はすべての動きがクルマの回りだけで完結できることを基本にしています